

## 女性特有のがん検診推進事業の概要について

## 1 国の経済危機対策の柱

## Ⅱ 成長戦略—未来への投資

## 2 健康長寿・子育て

## (3) 子育て・教育支援

○女性特有のがん対策（一定の年齢に達した女性に対し、子宮頸がん及び乳がんの検診料の自己負担分を免除する等の措置を講ずることにより、女性特有のがん対策を推進します。）

## 2 事業概要

女性特有のがん検診に対する支援 216億円（国の補正予算額）

女性特有のがん検診推進事業として、一定年齢に達した女性に対し、子宮頸がん及び乳がん検診の無料クーポンを配布するとともに、検診手帳を交付することにより検診受診率の向上を図ります。

## 3 対象者

昨年（2020年）の4月2日から本年（2021年）の4月1日までの間に次の年齢になった方（女性）。ただし、福岡市からの配布は、平成21年6月30日現在、福岡市に住民登録されている方。

## (1) 子宮頸がん検診 20歳、25歳、30歳、35歳、40歳（本市：約56,900人）

年齢	生年月日
20歳	昭和63(1988)年4月2日～平成元(1989)年4月1日
25歳	昭和58(1983)年4月2日～昭和59(1984)年4月1日
30歳	昭和53(1978)年4月2日～昭和54(1979)年4月1日
35歳	昭和48(1973)年4月2日～昭和49(1974)年4月1日
40歳	昭和43(1968)年4月2日～昭和44(1969)年4月1日

## (2) 乳がん検診 40歳、45歳、50歳、55歳、60歳（本市：約50,400人）

年齢	生年月日
40歳	昭和43(1968)年4月2日～昭和44(1969)年4月1日
45歳	昭和38(1963)年4月2日～昭和39(1964)年4月1日
50歳	昭和33(1958)年4月2日～昭和34(1959)年4月1日
55歳	昭和28(1953)年4月2日～昭和29(1954)年4月1日
60歳	昭和23(1948)年4月2日～昭和24(1949)年4月1日

## 4 事業期間

平成21年10月1日から平成22年3月31日